2026　年度 授業計画(シラバス)

学　科	医療福祉総合学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	解剖生理学Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(2)　時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	前期　木2限	教室名	602号室
担当教員	竹内　充香	実務経験とその関連資格	鳥取県内の医療系学校にて解剖・生理学の講義を行っている。 本校では、8年間解剖生理学の講義を行っている。			

《授業科目における学習内容》

人体の構造と機能を学習し、専門用語を身につける。

《成績評価の方法と基準》

本試験(70%)、出席状況(20%)、授業態度(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

基礎医学(建帛社)、ハンドアウト

《授業外における学習方法》

事前に、授業プリントを穴埋めしてきてもらい、授業後は復習プリント(要点整理)に取り組みましょう。

《履修に当たっての留意点》

医療秘書技能検定に出題される内容や介護福祉分野で使われている用語もしっかりチェックしていきます。

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	解剖学とは何か。生理学とは何か、人体各部の名称、人体の位置、方向、 方角を表す用語を理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	総論		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	細胞から見た人体、人体の基本構成、細胞の構造と機能、組織の種類などを理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	総論		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	全身の骨格の名称、骨の生理作用、骨の種類と構造を理解する。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	骨格系①		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	骨の発生、関節の構造、種類、頭蓋骨を理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	骨格系②		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	脊柱、胸郭の構造を理解できる	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	骨格系③		

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	上肢骨、下肢骨について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	骨格系④		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	全身の筋の名称、筋の働きについて理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	筋系①		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	頭部、頸部、胸部、腹部、背部について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	筋系②		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	上肢・下肢の筋、筋の生理について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	筋系③		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	血液について、血球とその働きや特徴について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	体液①		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	血漿の成分や血液凝固のしくみ、血液型について理解する。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	体液②		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	心臓血管系、心臓の構造を理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	循環器系①		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	心臓の内腔と血液の流れ、弁、動脈血・静脈血、心臓の刺激伝導系について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	循環器系②		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	動脈系、静脈系について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	循環器系①		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	胎児循環、リンパ系、心臓と血管の生理について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】 該当箇所の予習 【事後学習】 該当箇所の復習
		各コマにおける授業予定	循環器系②		